

新しいクラスになり、少し緊張した様子の子どもたちでしたが、生活に慣れて、笑顔がたくさに見られるようになりました。笑ったり泣いたり悔しかったり：色々な経験を重ねてみんなで成長しながら、楽しんでいきたいと思えます。よろしくお願ひします。

園では、子どもたちが安心して過ごせるように日課を大切にしています。毎日の生活の中で『今は何をする時』がはつきりしていれば自分で考えて行動することができたり、自分の生活の先に見通しを持つことが出来ます。たんぽぽ組になった子どもたちの日課を簡単に紹介します。

晴れたら園庭、雨が降ったら遊戯室で体を動かして遊んでいます。



ちょっと難しいことに挑戦！
保育室では、育ってほしい姿を願って設定した玩具で遊んでいます。



たくさん遊んだ後は、食事の時間ももりもり食べた後は、午睡しておやつです。おやつのおとも晴れたら園庭で遊んでいます。

モザイクステッキ

動物たちと一緒に昼寝～ひも通し

積み木・動物積み木

ロンディ

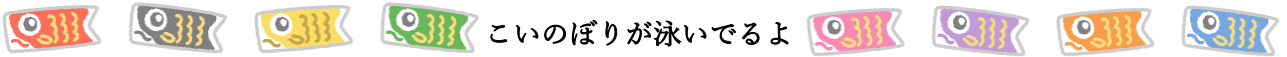
春の自然にも触れています♪

2歳児ってどんな時期？

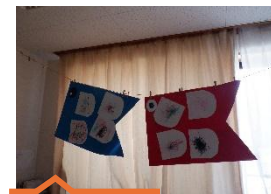
2歳児は自我の芽生えと呼ばれるように自分を意識し始める時期です。そして、とにかく相手に反対することで自分というプライドをもった存在をより強いものとするために「いや！」「しない！」とあらゆるものに反対することがあります。自我を通そうとしている時には、まずは気持ちを受けとめてあげてからしてほしいことを伝えるというように、子どもたちが「自分の思いが伝わった」と感じるように関わることで、自分を尊重されたと思えます。そのような関わりを大切にしていきたいと思えます。

このような時期を行きつ戻りつを繰り返して、自我をふくらませます。友達との関わりも増える中で、トラブルになることも。自己主張を成長の証として認めながらも、自分の思いばかりではなく、時には自分の思いを抑えて相手の思いを尊重することができるように支え見守っていききたいと思えます。そうすることで友達と一緒に楽しいと思える経験を重ね、少しずつ「心のゆとり」が形成されていくと思えます。

自我の芽生え、個から集団へ。トイレトレーニングなど目覚ましい発達をしていく2歳児です。保護者の方も成長する喜びとともに戸惑いや悩みも出てくるかと思えます。ご家庭と園で情報を交換し合い、お子様の成長を支えていきたいと思っているので、なんでもお話していきましょうね！



園庭に出るとこいのぼりが泳いでいました。始めは「おさかな！」と言っていた子どもたち。「こいのぼりだよ」と知らせると、「こいのぼり泳いでる？」と興味津々でした。部屋でもこいのぼりを作ってみることに。裏面がシールになっている紙にお絵描きをしてうろこを作り、こいのぼり型の画用紙に貼って完成！色とりどりのクレヨンを使って描く子やお気に入りの色で描く子など個性豊かなうろこで、素敵なこいのぼりができました★園庭のこいのぼりを見て、「ぼくんとこあるね」「一緒！」と部屋のこいのぼりと同じことを嬉しそうに話す姿も見られました。こいのぼりの歌も歌って端午の節句を心待ちにしています。



1組



2組